

TONOKENの入戸野です。起業してから十一年が過ぎようとしていますが本当にお客様に恵まれ、楽しく空間作りをさせていただいています。正直、遊び大好きな私が自身の住みたい家を、お客様に建ててもらっているって感じて、私のわがままが沢山詰まっているんです。現場での打ち合わせが非常に多いので、完成するまではお客様も大変なんです。高い買い物をするので半年間くらいは苦労していただいていると思うんです。必ずいい思い出に残りますからね。その思い出を沢山の写真として残します。できる限り初回の打ち合わせからお引渡しまでのアレコレを写真に残し最後にプレゼントしています。小さなお子様がいらっしゃる場合はとくに気合が入るんですよ。まだ喋れないし歩けなかつた赤ちゃんが、お引渡しの時には歩いていたり喋っていたり、「トノ君」なんて呼ばれた日には涙が出そうなくらい嬉しいんです。親戚のおじさん気分ですね。最近はおくたダワリを持ったお客様が多く、コダワリがあればあるほどコンセプト

## DIRECTOR'S VOICE

が明確になりプランニングが面白くなります。ラッパ吹きの松田さんなにかは本当によい例で、コレでもかかって言うくらいコダワリが詰まっています。サーファーやギターリストなどはもちろんですが究極に細長い敷地に建てる「細長い家」や桜を一望できる立地条件に建てる「見晴らしのよい家」、田んぼの真ん中に建てるので少し閉鎖感をイメージした「覗きたくなる家」幼少時代に天体観測が趣味だったご主人のための「星の降る家」第二の人生を快適に過ごすためのリフォーム「セカンドライフ充実計画」平屋を建てたいけど平屋に見せたくないと言った「平屋じゃない平屋」などなど、家を建てようとする人には必ず思いがあります。その思いを軸にしてプランニングをしていくと、後悔する数は絶対に減ると思います。その軸を引出し、最初に考えていた思い以上のコダワリとTONOKENスパイスを語らねることができれば、きっと後悔しない家作りができると思います。完成見学会は私とお客様の自慢大会です。こだわりのコダワリを自慢して楽しんでください。今回もたぶん。

## TONOKENの提案する「大人が趣味を楽しむ家」3週連続開催 現場見学会

**ラッパ吹きの家**  
2010.11/6 sat. 7sun.  
浜松市浜北区油一色  
ジャズバンドでトランペットを吹くご主人。バンド仲間と演奏できる防音室と、音楽や映画、お酒といった趣味を共有できるリビングが特長的な家。

**波乗りの家**  
2010.11/13 sat. 14sun.  
磐田市西之島  
サーファーが作るサーファーのためのコンセプトハウス。サーファー目線で設計されたガレージやシャワー室、リビング。遊び感覚を詰め込んだ大人気の家。

**ギター弾きの家**  
2010.11/20 sat. 21sun.  
浜松市西区伊佐地町北原  
ギターが趣味で音楽をこよなく愛するオーナーのご意向で、こだわりぬいた音楽ハウス。防音室はもちろん、お洒落なリビング、その導線にも注目したい家。

※詳しくはTONOKENブログをご覧ください。



## TONOKEN WORKS 遊び心のある自由設計の家

小さな設計工房がお客様の夢をカタチにします。趣味にとことんこだわった家、光あふれる二世帯住宅、愛猫と一緒に楽しむ家、ジャングルジムのようなおうち、真っ白な家、自宅と職場を両立させる家...ありきたりの家じゃ満足できない、味気ない。そんな想いを投げかけてみてください。

**TONOKEN** 一級建築士事務所  
[本社] 浜松市浜北区根堅1920-2  
[スタジオ] 浜松市浜北区新原2576-1  
TEL.053-583-2721  
<http://www.tonoken.co.jp/>  
<http://tonoken.hamazo.tv>

TONOKEN 検索



Sound Style House

住まいづくりのテーマは「音楽とお酒」

# ラッパ吹きの家

愛車はJeep。趣味は音楽とお酒とカメラと映画。なんと多趣味な松田さんが今回ご紹介する「ラッパ吹きの家」の主人である。音楽が好きな松田さんは、ビッグバンド編成のジャズバンド「スパークル・ジャズオーケストラ」に所属しトランペットを担当している。また、趣味が高じて自らがJeep専門店のオーナーでもある。(前ページ掲載)「豊富な趣味が豊かなライフスタイルと、自分の価値観を高めてくれるんです」そう語る松田さんの住まいへのこだわりはズバリ「趣味を謳歌する家」「人が集まる家」



リビングは木目調のオリエンタルな雰囲気。屋外テラスとフラットな面が一体になっていて、窓を開ければ開放的なリゾート気分。吹き抜けの広々とした空間で、サラウンドスピーカーシステムと大型スクリーンで映画や音楽が楽しめる。

## 趣味がつけられた出会い

そもそもの始まりはトノケン社長がJeepを買おうと訪れた松田さんのお店。偶然なのか必然なのか、その時ちょうど松田さんが新築の計画があり、でも自分の思い通りの家にならないと悩んでいたという。松田さんの家へのこだわりは「バンド仲間と演奏できる防音室」「音楽やお酒を楽しめる空間」「人が集まる家」。

不思議な話で、このこだわりはトノケンが得意とするコンセプトハウス「趣味を謳歌する家」の考え方にピッタリだった。防音室ならオリジナル工法で安く施工できる。趣味を共有するための空間作りはまさに真骨頂、工務店ならではの細やかな施工も可能だ。

話は早かった。お互い共通する音楽という趣味、ライフスタイルの考え方。ひとつひとつのこだわりを実現するために、打ち合わせは毎日のように続き、遂に念願の「趣味を謳歌する家」サウンドスタイルハウスが完成した。



セカンドリビングともいえる2階の大部屋。多目的ホールのようなこの部屋は、将来は子ども部屋に変身する予定。10.5畳の広々バルコニーは必見。



外のヒザンはご家族が雨にぬれないための配慮。車をそのまま横づけすれば雨の日も傘いらず。



こだわりの防音室は、バンド仲間と音楽を思い切り楽しむための趣味の部屋(写真は完成前の防音室)。



壁に埋め込まれたワインセラー。ダイニングにはビールサーバーもセットされている。